

# 台東区基本構想 中間のまとめ（案）



# 台東区 基本構想

## 目 次

### 第1章 将来像

### 第2章 基本目標

- 1 活力にあふれ多彩な魅力が世界に輝くまちの実現
- 2 あらゆる世代が生涯にわたって成長し輝けるまちの実現
- 3 いつまでも健やかに自分らしく暮らせるまちの実現
- 4 誰もが誇りや憧れを抱く安全安心で快適なまちの実現

### 第3章 多様な主体と連携した区政運営の推進

#### 【参考資料】

台東区基本構想策定審議会委員名簿

台東区基本構想策定審議会の審議経過

台東区基本構想策定審議会小委員会の審議経過

#### ○基本構想とは

基本構想とは、概ね20年後を展望して、台東区の将来像を描き、それを実現するための区政運営の最高指針となるものです。台東区基本構想は、概ね20年後を想定した区の目指す姿である「将来像」と、将来像を実現するための目標である「基本目標」、区政運営の基盤となる考え方を示した「多様な主体と連携した区政運営の推進」で構成しています。

[ 将来像 ]

# 世界に輝く ひと・まち たいとう

台東区に住む人、働く人、訪れる人、すべての人々の安全安心が守られている。

まちに息づく多彩な文化は、人々の誇りや憧れであり続ける。

そして、このまちに集うすべての人々は、希望と活力にあふれ、いきいきと活躍している。

台東区は、「ひと」も「まち」も輝き、世界中の人々を魅了する「**世界に輝く ひと・まち たいとう**」の実現を目指します。

写真

写真

写真

## 第2章

### 基本目標Ⅰ 活力にあふれ多彩な魅力が世界に輝くまちの実現

台東区は、歴史ある街並みや、名所旧跡の数々を擁し、まちや日々の暮らしのなかに、江戸の粋と人情、歴史と文化が息づいています。幾多の先人たちによって、今日まで築き上げられた、多彩な文化は、区民の誇りであり、台東区を成長・発展させてきた力の源です。台東区は、この文化の力を最大限に活かして、人々の心豊かな生活を実現し、まちの魅力と活力を向上させます。

また、古くから商工業の中心地の一つとして栄え発展してきた台東区に、今なお集積する多種多様な産業は、このまちの個性と魅力です。産業の振興は、まちに活力を生み出すとともに、区民生活の向上につながります。台東区は、企業の持続的な成長と、多種多様な産業の集積を一層向上させて、区内産業の更なる振興を図ります。

さらに、豊富な地域資源、四季折々の行事などの多彩な魅力により、台東区には世界中から多くの人々が訪れています。観光は、地域の賑わいの創出や、地域経済の活性化に大きな役割を果たします。台東区は、世界に冠たる観光都市として、世界中の人々を惹きつけるとともに、誰もが満足し、持続的に発展し続ける質の高い観光地を形成します。そして、観光の力を活かし、区民生活の更なる向上を図ります。

世界中から多様な人々が訪れる台東区では、長い歴史と伝統に裏打ちされた文化や産業が、新たな感性と出会うことで、新しい魅力が生まれ、区の輝きが増しています。そして、その輝きがまちの繁栄を確固たるものとします。台東区は、文化と産業、そして観光の力を連動させて、その力を最大限に高め、輝かしい未来への創造につなげていくことで、「活力にあふれ多彩な魅力が世界に輝くまち」を実現します。

写真

写真

写真

## 第2章

### 基本目標Ⅱ あらゆる世代が生涯にわたって成長し輝けるまちの実現

子供は国の宝、輝かしい未来への希望であり、その子供達の健やかな成長は、すべての区民の切なる願いです。台東区には、支え合いや助け合いという、古くから培ってきた地域の力があり、これまでも家庭や地域が一体となって子供の成長を支えてきました。台東区はこうした力を活かして、子供達が笑顔にあふれ、のびのびと育ち、地域全体でその成長を温かく見守るまちを実現します。

また、台東区では、世界に飛躍し未来を創造する子供を育むため、まち全体を人が成長するための環境として捉え、歴史や伝統、個性豊かな文化などを活かした教育を推進しています。台東区は、こうしたかけがえのない財産を活かし、学校、家庭、地域の信頼と支え合いの中で、未来を担う子供達が、多様化・国際化する変化の激しい社会に対応し、創造性豊かに、たくましく生きる力を身につけられる教育を推進します。

さらに、台東区には、数多くの文化施設や学術・教育機関等、人が生涯にわたって学ぶための環境が整っています。また、互いに学び、支え合い、高め合える地域社会を築くための土壌があります。台東区はこれらを最大限に活用して、学んだ成果を社会に活かし、生涯にわたって誰もが生きがいのある心豊かな生活を享受できるまちを実現します。

子供からお年寄りまで、人は、いくつになっても、豊かな人間性を養い、心身ともに健やかに成長することができます。台東区は、家庭や学校、地域と一体となって、すべての区民が成長していくための多様な機会を創出していきます。そして「あらゆる世代が生涯にわたって成長し輝けるまち」を実現します。

**写真**

**写真**

**写真**

台東区は、区の特徴である地域組織力の強さを背景に、地域における自主的な健康づくりと支え合いを推進しています。健康であることは、いきいきとした豊かな生活を送る礎であり、すべての区民の願いでもあります。台東区は、区民や地域と一体となって、生活の質の向上と健康寿命の延伸を目指し、誰もが安心して、健やかに過ごせるまちを実現します。

また、台東区には、困ったことがあれば皆で助け合う地域性が古くからあります。地域で互いに支え合い、つながりを大切にすることは、誰もが住み慣れた地域でいきいきと安心して暮らし続けていくために必要不可欠なことです。台東区は、地域と連携して、区民一人ひとりの尊厳を守るとともに、誰もが社会の大切な一員として生きがいを持って活躍し、自分らしい生活を営める環境を創出していきます。

医療や福祉などの社会保障は、生活の豊かさの基礎をなすものです。また、「健康で長生きをしたい」という思いは、すべての人々が持つ願いです。台東区は、医療や介護が必要となった場合でも、区民が健やかで安定した生活を送ることができるよう、保健、医療、福祉サービスを相互に連携させて、ニーズに応じた適切なサービスを提供していきます。そして、「いつまでも健やかに自分らしく暮らせるまち」を実現します。

**写真**

**写真**

**写真**

台東区には、今なお歴史を感じる街並みをはじめ、みどりや水辺といった自然など、数多くの地域資源が存在し、時代の流れとともに、それぞれの地域が独自の輝きをもって成長してきました。台東区は、こうした地域ごとの特色を活かして、個性豊かな街並みや、まちの活力を創出していきます。

また、台東区には、豊かな人情と温もり、支え合いを基調とする地域性が今日まで引き継がれ、災害や犯罪に強いまちを築くための土壌があります。台東区は、こうした強みを活かして、地震・水害をはじめとする災害や犯罪の危険から、区民や来街者の生命と財産を守り、まちの暮らしの安全安心を確保していきます。

さらに、隅田川や上野の山など、台東区には住む人や訪れる人などに安らぎや癒しを与える自然環境があります。こうした自然を未来に引き継ぎ、環境負荷の少ない社会を構築していくことは、現代に生きる私たちの使命であります。台東区は、地球環境に優しい社会への転換を一層進め、区内の自然を次世代へ継承し、誰もが住みよい、快適で潤いのある都市環境を創出していきます。

住む人、働く人、訪れる人にとって魅力のある持続可能なまちになるためには、長い歴史の中で育んできた地域の資源を活かして、個性豊かな街並みやまちの活力を創出するとともに、誰もが安全安心で快適に過ごすことができる環境を整えていくことが必要です。台東区は「住みたい」、「働きたい」、「訪れたい」と思えるまちづくりに取り組み、「誰もが誇りや憧れを抱く安全安心で快適なまち」を実現します。

**写真**

**写真**

**写真**

## 第3章 多様な主体と連携した区政運営の推進

区民の暮らしの安全安心を守り、台東区の輝かしい未来を築きあげていくためには、4つの基本目標を着実に達成していく必要があります。

基本目標は、それぞれが密接に関連しており、様々な取り組みを分野横断的に連携させるとともに、区民や地域で活動する団体、国内外の都市・地域など多様な主体と連携して、効果的・効率的な区政を展開していくことが重要です。

そこで、区政運営の基盤となる考え方を以下のとおり定め、将来像の実現に向けて取り組んでいきます。

### ・ 平和と多様性の尊重

世界の恒久平和は人類共通の願いであり、平和は都市の繁栄と豊かさの礎となるものです。台東区は平和な社会を次の世代に確実に引き継いでいくために、恒久平和の実現に向けて取り組んでいきます。また、年齢、性別、国籍、障害の有無などに関わらず、すべての人々の人権が尊重され、いきいきと生活し、多様な人々が様々な場面で活躍できる地域社会を構築していきます。

### ・ パートナーシップの促進

支え合いを基調とする地域性を活かして、区民や町会のほか、NPOや企業等、多様な主体間の協働や、それらと行政とのパートナーシップを確立し、地域の課題解決に取り組んでいきます。

## ・国内外の都市・地域との連携

国や東京都をはじめ、他の自治体とも連携しながら広域的な課題に取り組んでいきます。また、将来にわたり、台東区が活力ある地域社会を維持し、更なる発展を遂げていくために、国内外の都市や地域との連携・交流を深め、互いの魅力を高め合いながら、共存・共栄を図っていきます。

## ・持続可能な行財政運営

社会経済状況の変化や、国と地方を通じた行財政制度の変革を踏まえながら、将来を見通した総合的な計画により効果的・効率的な区政運営に取り組んでいきます。また、まちづくり、教育、福祉など、各分野の取り組みを連携させて、その効果を最大限に高めていきます。



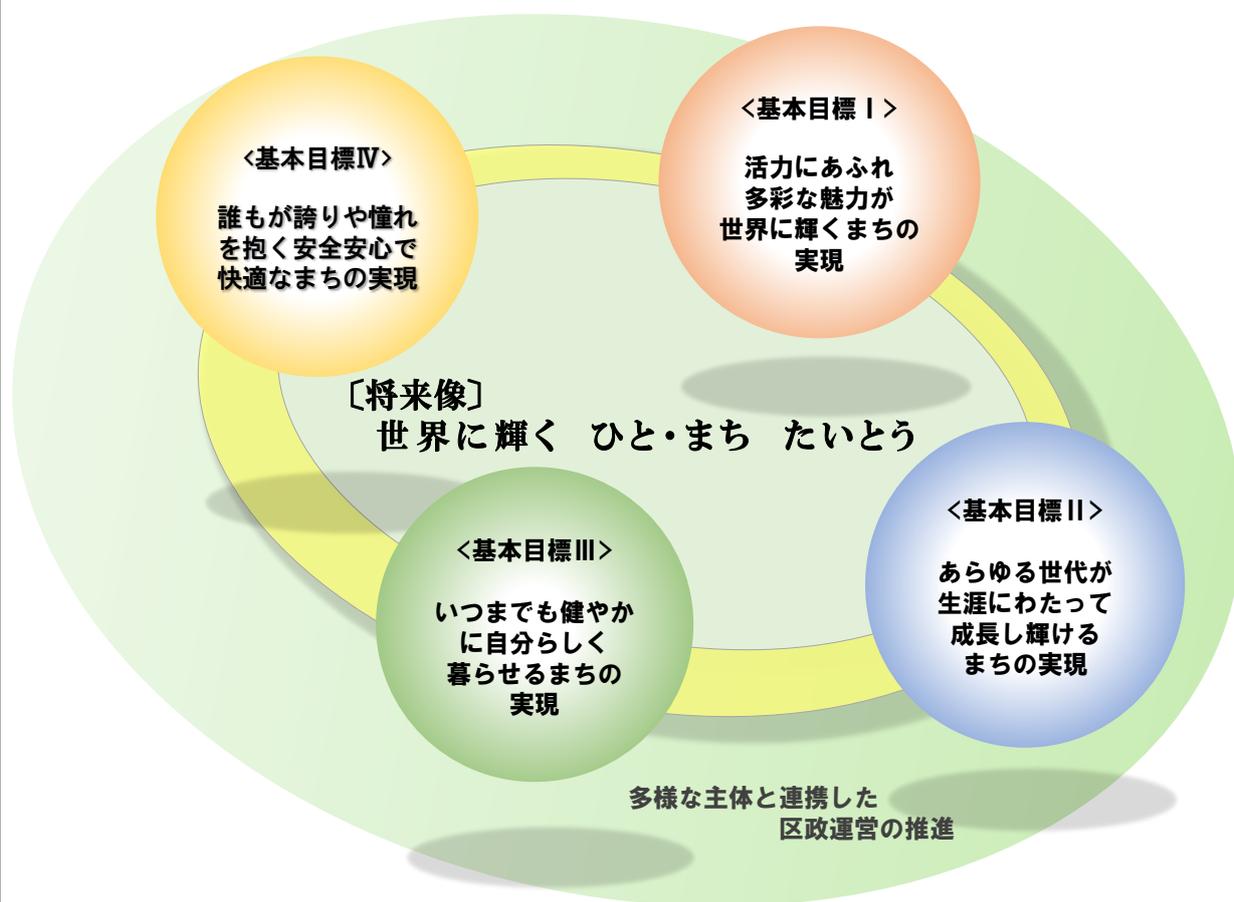
写真



写真

## 基本構想のイメージ

区政運営の基盤となる考え方である「多様な主体と連携した区政運営の推進」により、4つの基本目標が相互に連携しながら、将来像の実現を目指すことをイメージしています。



# 参 考 资 料



平成29年8月28日

東京都台東区基本構想策定審議会会長 殿

台東区長  
服部 征夫

東京都台東区基本構想策定審議会条例第2条の規定に基づき、次の事項について、諮問いたします。

「台東区基本構想及び、これを実現するための施策の方向性について」

〔理由〕

本区の基本構想は平成16年10月に策定され、既に10年以上が経過しています。現行の基本構想策定時に16万8千人だった本区の人口は19万人を超え、今後も増加が続くものと見込まれています。

また、少子高齢社会の進行や社会保障関連経費の増加、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催、国立西洋美術館の世界文化遺産登録の決定等、本区を取り巻く環境は大きく変化しています。

さらに、厳しい経営環境にある中小企業への対策や首都直下地震への備え、待機児童数の増加など、区政の課題は山積しています。

このような状況のなか、多様化・複雑化する行政課題にきめ細かに対応し、本区が活力ある都市として、さらなる成長と発展を遂げていくためには、新たな方針のもと区政を展開していく必要があります。

本区の明るい未来を切り拓き、区民が愛着と誇りを持てる「躍進台東 新しい台東区」を築き上げるために、区政運営の最も基本となる基本構想及び、これを実現するために今後取り組んでいくべき施策の方向性につきまして、ご提言いただきたく諮問します。

## 台東区基本構想策定審議会 委員名簿

役職	氏名	区分	小委員会
会長	かけだ ゆたか 懸田 豊	青山学院大学 名誉教授	産業・観光・文化・環境
副会長	よしかわ とおる 吉川 徹	首都大学東京 副学長 大学院都市環境科学研究科建築学域教授	まちづくり・防災防犯・健康・福祉
委員	やすしま ひろゆき 安島 博幸	跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部教授	(委員長) 産業・観光・文化・環境
委員	かたやま たいすけ 片山 泰輔	静岡文化芸術大学 文化政策学部教授 大学院文化政策研究科長	産業・観光・文化・環境
委員	やまや しゅうさく 山谷 修作	東洋大学 経済学部総合政策学科教授	産業・観光・文化・環境
委員	ありむら ひさはる 有村 久春	東京聖栄大学 健康栄養学部管理栄養学科教授	(委員長) 子育て・教育・生涯学習・ パートナーシップ
委員	みやぎ まきこ 宮崎 牧子	大正大学 人間学部社会福祉学科教授	(委員長) まちづくり・防災防犯・健康・福祉
委員	にし ともこ 西 智子	日本女子大学 家政学部児童学科特任教授	子育て・教育・生涯学習・ パートナーシップ
委員	いとう まさつぐ 伊藤 正次	首都大学東京大学院 社会科学部研究科 都市教養学部法学系教授	子育て・教育・生涯学習・ パートナーシップ
委員	おおた まさひさ 太田 雅久	区議会議員	子育て・教育・生涯学習・ パートナーシップ
委員	ほん め さよ 本 目 さよ	区議会議員	産業・観光・文化・環境
委員	こさか よしひさ 小坂 義久	区議会議員	子育て・教育・生涯学習・ パートナーシップ
委員	はやかわ たろう 早川 太郎	区議会議員	まちづくり・防災防犯・健康・福祉
委員	あきま ひろし 秋間 洋	区議会議員	まちづくり・防災防犯・健康・福祉
委員	いしつか まりこ 石塚 麻梨子	公募区民	子育て・教育・生涯学習・ パートナーシップ
委員	こうの ゆうた 河野 雄太	公募区民	まちづくり・防災防犯・健康・福祉
委員	なりた たえこ 成田 多恵子	公募区民	産業・観光・文化・環境
委員	もりや ありまさ 守屋 有晶	公募区民	まちづくり・防災防犯・健康・福祉
委員	やまふじ ひろこ 山藤 弘子	公募区民	子育て・教育・生涯学習・ パートナーシップ
委員	くろだ おさむ 黒田 収	台東区町会連合会会長	子育て・教育・生涯学習・ パートナーシップ
委員	おだぎり ますお 小田切 満寿雄	東京商工会議所台東支部会長	産業・観光・文化・環境
委員	はやつ しろう 早津 司朗	台東区商店街連合会会長	産業・観光・文化・環境
委員	ふたつぎ ただお 二木 忠男	上野観光連盟会長	産業・観光・文化・環境
委員	ふじ しげみ 富士 滋美	浅草観光連盟会長	産業・観光・文化・環境
委員	あべ さとる 安倍 智	下谷医師会監事	まちづくり・防災防犯・健康・福祉
委員	ささき さとし 佐々木 聡	浅草医師会会長	まちづくり・防災防犯・健康・福祉
委員	まき た としみ 牧田 としみ	台東区民生委員・児童委員協議会浅草橋地区会長	まちづくり・防災防犯・健康・福祉
委員	の さか ようこ 野坂 羊子	台東区障害福祉団体連絡協議会理事	まちづくり・防災防犯・健康・福祉
委員	みね ぎし ゆみこ 峯岸 由美子	台東区社会教育委員	子育て・教育・生涯学習・ パートナーシップ
委員	いし はら きょうこ 石原 喬子	台東区立小学校PTA連合会（石浜小学校PTA会長）	子育て・教育・生涯学習・ パートナーシップ

## 第1回 平成29年8月28日（月）

- 会長の選出
- 「台東区基本構想及び、これを実現するための施策の方向性について」諮問
- 基本構想等の策定方針について

## 第2回 平成29年10月20日（金）

- 基本構想の検証結果について
- 将来人口推計について
- 基本構想検討シートについて  
（産業・文化・健康・福祉）

## 第3回 平成29年10月20日（金）

- 基本構想検討シートについて  
（まちづくり・防災防犯・環境・子育て）

## 第4回 平成29年11月21日（火）

- 基本構想検討シートについて  
（観光・生涯学習・教育・パートナーシップ・行政経営）

## 第5回 平成29年11月27日（月）

- 区民ワークショップの開催結果について
- 若手職員懇談会の開催結果について
- 区民アンケートの実施結果について
- 中学生と区長との語る会の開催結果について
- 新たな基本構想の考え方について

## 第6回 平成30年2月28日（水）

- 「分野別の20年後の望ましい姿」について
- 新たな基本構想の体系（案）について
- 将来像の検討について

## 第7回 平成30年3月23日（金）

- 「台東区基本構想（中間のまとめ）」について

## 第8回 平成30年4月12日（木）

- 「台東区基本構想（中間のまとめ）」について

## 第9回 平成30年4月26日（木）

- 「台東区基本構想（中間のまとめ）」の答申について

## 台東区基本構想策定審議会小委員会の審議経過

### ○基本構想検討シートについて審議

<第1グループ 子育て・教育・生涯学習・パートナーシップ>

第1回 平成29年12月 1日 (金)

<第2グループ まちづくり・防災防犯・健康・福祉>

第1回 平成29年12月11日 (月)

<第3グループ 産業・観光・文化・環境>

第1回 平成29年12月25日 (月)

### ○各分野「20年後の望ましい姿」について審議

<第1グループ 子育て・教育・生涯学習・パートナーシップ>

第2回 平成29年12月15日 (金)

<第2グループ まちづくり・防災防犯・健康・福祉>

第2回 平成29年12月27日 (水)

<第3グループ 産業・観光・文化・環境>

第2回 平成30年 1月15日 (月)

### ○各分野「20年後の望ましい姿」について審議

<第1グループ 子育て・教育・生涯学習・パートナーシップ>

第3回 平成30年 1月11日 (木)

<第2グループ まちづくり・防災防犯・健康・福祉>

第3回 平成30年 1月31日 (水)

<第3グループ 産業・観光・文化・環境>

第3回 平成30年 1月29日 (月)